

西区障がい者等サポートネットワーク

～横のつながり・顔の見える関係をつくりましょう～

広報誌
第2号

『第2回 西サポネット』を

開催しました！

8月6日(水)に『第2回西区障がい者等サポートネットワーク(西サポネット)』を開催しました。

今回のテーマは『ご一緒って何？計画相談』。福岡市でも計画相談支援が10月より本格的に実施されることから、ご本人や各関係機関が実際にどのような動きをするのか、理解を深めていただくため、ロール・プレイを用いたネットワークとしました。

西区内の障がい福祉、高齢者福祉、教育、行政等の関係機関にお声掛けをし、60名の方々に参加していただきました。また、障がい者在宅支援課の板本係長と、相談支援機能強化専門員の森口氏にも、ご参加いただきました。

その中でも特に、10月以降から計画相談支援が必須となる、居宅介護等のサービス提供事業所の方々の参加が目立ちました。

〈行政説明〉

ネットワークの冒頭に、行政の方から、計画相談の勧奨方法、申請時必要書類、サービス提供事業所の配慮点等の説明がありました。

〈ロール・プレイ〉

次に、ロール・プレイを通じて「更新申請の手続きの流れ」について、確認していただきました。

ロール・プレイでは、更新勸奨の書類が自宅に届いた場面から、サービス担当者会議を経て、サービス等利用計画を作成した場面を見てもらいました。

利用者本人、相談支援事業所、サービス提供事業所、行政の役を、西区部会委員が演じました。リアル感のある演技に、会場の笑いを誘っていました。



〈グループ・ワーク〉

このロール・プレイを通じて、8グループに分かれ、計画相談についての意見交換や、各事業所で取り組んでいること等を協議しました。

主な意見として、

- ・ 皆で話し合いができ今後に繋げていけそうです。
- ・ 早々に事業所申請について検討します。
- ・ 様々な事業所から意見をもらえて良かった。
- ・ 色々な分野からの話がありとても新鮮でした。

等、計画相談支援に対する不安や、ネットワークの必要性が聞かれました。



〈あとがき〉

参加者アンケートでは、「他業多様な事業所の方と話す機会が持てた」「計画相談の流れが実感できた」等のご意見を多くいただきました。次回も「横のつながり・顔の見える関係」が作れる会にしていききたいと思えます。

【西区内の指定特定相談支援事業所】

10月1日現在の福岡市内の指定特定相談支援事業所については、福岡市のホームページで確認できます。ご参照ください。

福岡市HP ↓ 「福祉・障がい者、戦没者遺族・戦傷病者等の援護、追悼」 ↓ 「指定障がい福祉サービス等事業関係」 ↓ 「相談支援事業(事業者向け)」 ↓ 「指定特定相談支援事業所(福岡市内)一覧・指定障がい児相談支援事業所(福岡市内)一覧」

発行： 福岡市障がい者等地域生活支援協議会 西区部会

事務局： 西区知的障がい者相談支援センター(第一野の花学園内)・西区精神障がい者相談支援センター(あすなろ内)

開催状況や各種情報など、詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.f-syochikyo.com/index.html>